

適合ライトバー		適合ライトバー	
6900lmタイプ	NNL (H) 4600E D/N/W/V/L/X C	4000lmタイプ	NNL (H) 4400E D/N/W/V/L C
6900lm(省エネ)タイプ	NNL (H) 4600H N/W/V C	3200lmタイプ	NNL (H) 4300E D/N/W/V/L/X C
5200lmタイプ	NNL (H) 4500E D/N/W/V/L/X C	2500lmタイプ	NNL (H) 4200E D/N/W/V/L C
5200lm(省エネ)タイプ	NNL (H) 4500H N/W/V C	2000lmタイプ	NNL (H) 4100E D/N/W/V/L C

D: 昼光色 (6500K)、N: 昼白色 (5000K)、W: 白色 (4000K)、V: 温白色 (3500K)、L: 電球色 (3000K)、X: アレンジ調色

適合本体	ラインシリーズW330	ラインシリーズW320	ラインシリーズW220	ラインシリーズW120
一般	NSEK (H) 47633J	NSEK (H) 47632J	NSEK (H) 47622J	NSEK (H) 47612J
リターン付	NSEK (H) 47733J	NSEK (H) 47732J	NSEK (H) 47722J	-

特注品
NSR83R9 NSR84R9

- ・上記 () 内は加工品番です。以降、加工品番および特注品番の記載を省略します。
- ・本照明器具はパナソニック製iDシリーズ専用本体とライトバーの組合せで性能を満足します。
- ・適合本体と適合ライトバーの組合せは承認図・カタログを参照してください。
- ・上表以外の本体をご使用の場合は、本体に同梱の説明書を参照してください。

(一般屋内用) 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

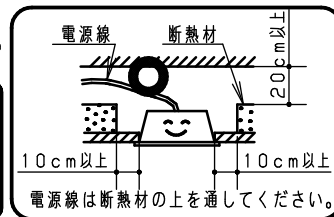
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- ライトバーを単独で使わない。必ずパナソニック製iDシリーズ専用本体とライトバーの組合せで使用する。
- 落下・感電・火災の原因となります。
- 施工は、施工説明にいたが確実にこなう。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 本体、ライトバーを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ライトバーのパネルは樹脂製のため、取扱いに注意する。破損によるケガの原因となります。
- 万一、破損した場合、すぐに電源を切り換えてください。
- ライトバーが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。
- 指定外の電源電圧・周波数で使用する、感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。火災の原因となります。(埋込型のみ)
- 電源線には、ライトバー同梱の耐熱チューブをかぶせてご使用ください。感電・火災の原因となります。(耐熱チューブ同梱のライトバーのみ使用する)



注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5〜35℃以内で使用してください。指定外の周囲温度で使用する、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 一般屋内で使用する場合でも、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。(一部の食品や薬品、車の排気ガスには硫黄成分が含まれます。)
- 光学性能に影響を与える場合があります。
- ライトバーのパネルはポリカーボネート製のため、直射日光の当たる場所や蛍光灯が近接する場所などの紫外線の多い場所、ヘキサソールやアセトンなどの有機溶剤が使用される場所では使用しないでください。パネルの劣化・破損の原因となります。
- 器具本体は単独で使えません。必ずパナソニック製iDシリーズ専用本体とライトバーの組合せでご使用ください。落下・感電・火災の原因となります。
- 一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- この器具は図面表記のTバー専用です。他のTバーには取付けないで下さい。落下の原因となります。
- Tバー芯間隔は図面表記の寸法±1.5であることを確認してください。間隔が広すぎると落下の原因となります。

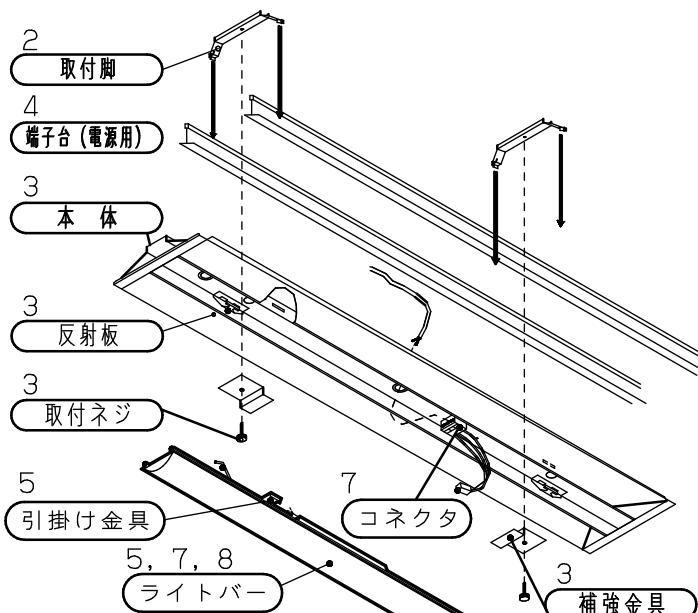
各部のなまえと取付方法

警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
ライトバーの取付・取外しは必ず電源を切る。

◆天井懐が無い場合の施工方法

- ※天井懐が150mm以下の場合
下記のように分離して施工してください。
ただしNSEK47612Jは天井懐が
150mm以上ある場所でご使用ください。
また分離する際は必ず2人以上で作業を行ってください。
1人作業の場合、反射板落下の原因になることがあります。



1. 取付前の確認

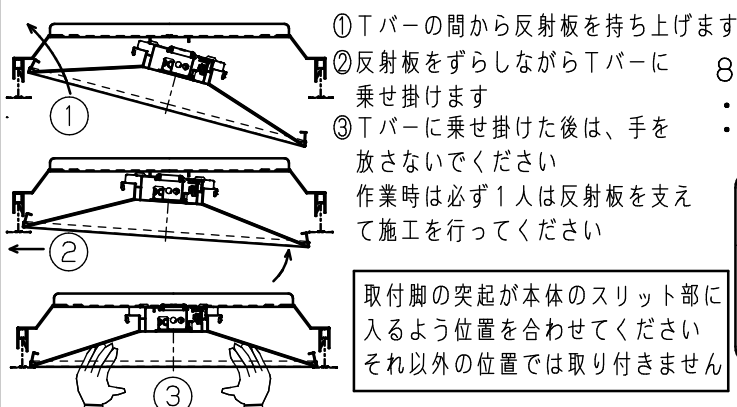
- この器具は当社Tバーに取付可能です。
他の天井システムには適合しません。
- Tバー芯間隔が公差内であることを確認してください。
120±1.5、220±1.5、320±1.5、330±1.5
不備があると器具落下の原因となります。

2. 取付脚の取付

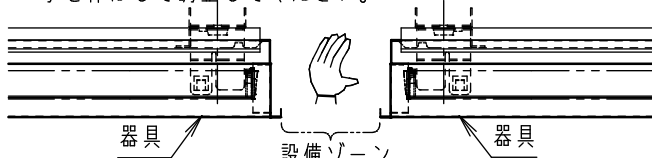
- 取付脚をTバーにセットする。

3. 反射板の取付

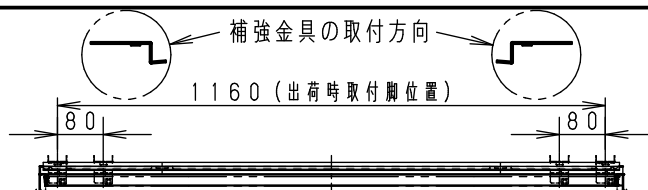
- 反射板をTバーの間から入れ込み、Tバーの上にませ掛ける。



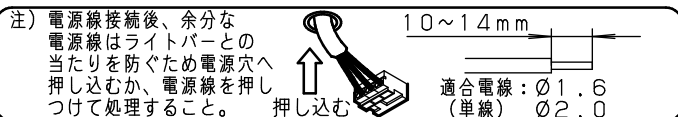
- 補強金具を使用し、反射板と取付脚をネジで締付ける。
補強金具と取付脚の位置決めを行う際は、設備ゾーンから
手を伸ばして調整してください。



取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。



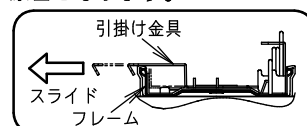
- 4 電源線の接続
 - 内部配線を傷付けないように取付ける。
 - 取付脚が天井下地材等に干渉する場合には、
電源線を確実に差し込む。取付脚位置を器具内側へ移動させます。
 - D種(第3種)接地工事が必要。



接続が不完全な場合や容量オーバーの場合火災の原因となります。

5 ライトバーの引掛け

- ライトバーの引掛け金具をフレームに
当たるまでスライドさせ、本体の角穴に
片側ずつ確実に引掛ける。
取付が不完全な場合、ライトバー落下の
原因となります。



明るさタイプ(40形)	容量
6900lmタイプ	12A
3200lmタイプ	20A
5200lmタイプ	11A
2500lmタイプ	20A
4000lmタイプ	14A
2000lmタイプ	20A

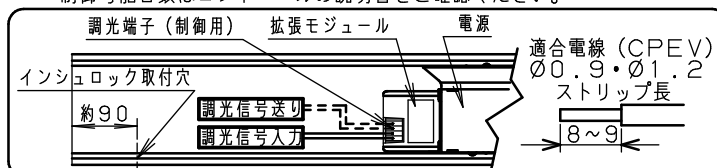
6 制御線の接続(LA、DK方式の場合)

制御線を先端から約220mmの部分でインシュロック(同梱)で結束し
ライトバー側面の穴(端から約90mmの位置)に取付する。



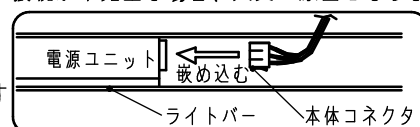
(注) インシュロックは引き
抜かないで下さい。
再使用する場合は結束を
外して行ってください。

- 制御線を端子台(制御用)に確実に差し込む。
・制御線に極性はあります。コントロールとの結線又は
制御可能台数はコントロールの説明書をご確認ください。



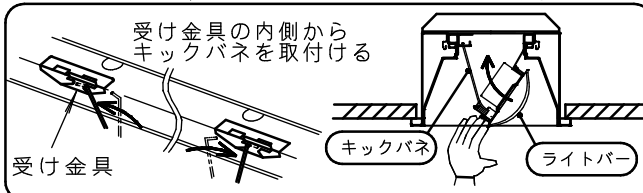
7 コネクタの接続

- 本体とライトバーのコネクタを確実に接続する。
『カチッ』と音がするまで嵌め込んでください。
接続が不完全な場合、火災の原因となります。



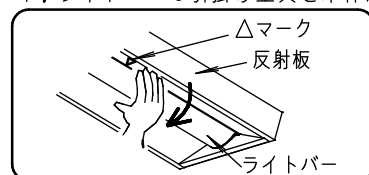
8 ライトバーの取付

- ライトバーのキックパネを本体の受け金具に確実に取付ける。
- コネクタを挟まないようライトバーを本体内へ押上げる。
不備があると、ライトバー落下の原因となります。



■ライトバーを取外す場合

- 本体の△マークを目印に、手でライトバーを引き下げる。
工具でこじ開けますと、ライトバー破損の原因となります。
- キックパネを本体の受け金具から外す。
- コネクタを外す。
- ライトバーの引掛け金具を本体から外す。

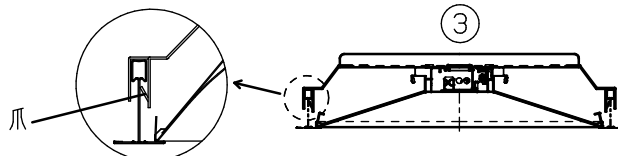


各部のなまえと取付方法（続き）

◆通常時の施工方法

1. 取付前の確認

- この器具は当社Tバーに取付可能です。他の天井システムには適合しません。
- この器具の取付けに必要な最小ふところ寸法は、Tバー横から取付ける場合で135mm、下から取付ける場合で150mmです。
- Tバー芯間隔が公差内であることを確認してください。
120±1.5、220±1.5、320±1.5、330±1.5
不備があると器具落下の原因となります。



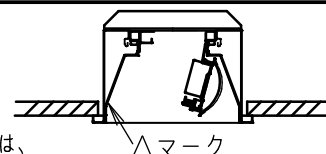
- ① Tバーの間から器具を持ち上げます
- ② 器具をずらしながらTバーの上まで持ち上げたら取付脚がTバーの頭に取付くように取付金具を引き下ろします
- ③ Tバーに乘せ掛けた後は取付脚の爪がTバーに掛かっているか確認してください

電源接続以下は前ページ（天井懐が無い場合の施工方法）に同じ

施工上のご注意

- ライトバーの取り付けには方向性があります。壁面付近に取り付ける場合、本体の△マークを室内側にしてください。

- バーコードリーダーの機種によっては器具付近で使用した場合、読み取り感度が鈍くなることがあります。この場合には、器具との距離を離すか遮蔽するなどの対策を講じてください。
- 虫の飛来が多い場所で使用される場合は、ライトバー内に虫が侵入する恐れがあります。このような場合は防湿・防雨型ベースライトなどの防虫仕様器具をお勧めします。
- 漏洩電流値が、点灯時より無負荷時や片切消灯時の方が大きくなりますので、漏電警報機等の感度設定はご注意ください。
- 起動方式“LA”の器具は、当社適合コントロールとの組合せにより、光出力を約10%～100%に変化させることができます。



■適合コントロール（LA方式の場合）

適合コントロール	LA
セバレットセルコン、インバータ蛍光灯用調光T/U；スーパーマーケットセルコン	○
ライトコントロール・信号線式（LED・インバータ蛍光灯用）（Hf側で使用）	○
ライトマネージャーS+連続調光インバータ照明器具用ブースタ（Hf側で使用） ライトマネージャーL+調光ボックス（Hf側で使用）	△

- 適合コントロールは、当社製品をご使用ください。適合コントロールの注意事項については、適合コントロールの説明書をご確認ください。
- 接続可能な器具台数は器具の定格電圧により異なります。詳細はライトコントロールの承認図、取扱説明書をご参照ください。
※ライトコントロールで照明器具電源を接続する場合、接続台数が減少する場合があります。
ライトコントロールの定格容量とLED器具の定格を事前に確認してください。

■結線について（LA、DK方式の場合）

- 制御線はCPEV線φ0.9又はφ1.2×1ペアです。
- 電源線は低圧屋内配線工事、制御線は弱電流配線工事が必要です。
- 制御線は電源線と束ねないでください。誤動作の原因となります。
- コントロールの結線はコントロールの説明書をご確認ください。
- 電線管をご使用の場合は、電源線と制御線を同じ管内に収納しないでください。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 必ずパナソニック製LEDシリーズ専用本体とライトバーの組合せで使用する。落下・感電・火災の原因となります。
- 本体、ライトバーを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ライトバーのパネルは樹脂製のため、取扱いに注意する。破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ライトバーが破損した状態で使用しない。落下、感電、火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- ライトバーを取外す場合は、必ず電源を切る。感電の原因となります。



注意

- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検交換してください。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- ※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号: CLX2021HA) 点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。

使用上のご注意

- ・光源として高輝度LEDを使用しています。光源部(ライトバー)を長時間直視しないでください。
 - ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
 - ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
 - ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・LED素子にパツキがあるため、同じ品番のライトバーでも光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
 - ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。
 - ・ライトバーの品種により始動時間が異なる場合があります。
 - ・点灯直後・消灯直後にプラスチックの伸縮によるさしみ音が発生する場合がありますが、故障や異常ではありません。静かな環境でご使用の場合、さしみ音が気になる場合があります。この様な場合は直管LED等のプラスチック製カバーのないタイプをお勧めします。
- LA、DK方式の場合
- ・光出力比(%)と目で感じる明るさ感には相違があります。
 - ・コントロールと組合せて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。同一器具または同一品番で点灯および消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。低い調光域では段調光のように動作する場合があります。調光した状態でコントロールの点滅スイッチをすばやく操作した場合、100%点灯してから設定の調光状態になる場合があります。

保証について

- ・保証について.....この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
 - ・保証書について.....保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
 - ・補修用性能部品の.....弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しております。
- 保有期間 補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

- ・器具の清掃について.....水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。



- 感電のおそれあり。お手入れ時は、必ず電源を切ってください。
- パネル破損のおそれあり。ライトバーのパネルは樹脂製です。取扱いに注意してください。
- やけどのおそれあり。点灯中や消灯直後はライトバーやその周辺をさわらないこと。

■ 定格

明るさタイプ	6900lmタイプ			6900lm(省エネ)タイプ			5200lmタイプ			5200lm(調光)タイプ			5200lm(省エネ)タイプ			5200lm(省エネ 調光)タイプ			4000lmタイプ		
電圧	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
電流	0.51A	0.26A	0.21A	0.44A	0.22A	0.18A	0.38A	0.19A	0.16A	0.39A	0.20A	0.16A	0.32A	0.16A	0.14A	0.34A	0.17A	0.14A	0.31A	0.15A	0.13A
電力	50W	50W	50W	43.2W	43.2W	43.2W	37.1W	37.1W	37.1W	38.4W	38.4W	38.4W	30.9W	30.9W	30.9W	32.6W	32.6W	32.6W	30W	30W	30W

明るさタイプ	3200lmタイプ			2500lmタイプ			2000lmタイプ		
電圧	100V	200V	242V	100V	200V	242V	100V	200V	242V
電流	0.24A	0.12A	0.10A	0.19A	0.10A	0.08A	0.16A	0.08A	0.07A
電力	23.2W	23.2W	23.2W	18.7W	18.7W	18.7W	15.4W	15.4W	15.4W